

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	鼻疾患病態における細胞老化の関与の検討		
1. 研究の目的と方法	鼻腔内環境の変化は様々な鼻疾患の発症要因となります。加齢により鼻腔内環境は変化することが知られていますが、その詳細なメカニズムは明らかになっていません。我々は加齢やストレス刺激によって起こる細胞老化とその制御機構の一つであるオートファジー（自食作用）に着目し、鼻疾患における細胞老化の関与を明らかにしたいと考えています。過去に当院で行われた鼻粘膜組織の細胞老化関連蛋白・オートファジー関連蛋白を評価し、臨床所見との相関関係から疾患への細胞老化・オートファジーの関与を検証することを目指します。これにより新たな病態解明や治療法開発へ繋がることが期待されます。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2014年4月1日から2024年1月31日までの間に東京慈恵会医科大学附属病院の耳鼻咽喉・頭頸部外科を受診し、鼻手術を受けた方と鼻組織の生検検査を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	治療のために切除した鼻粘膜組織の残余検体、生検を行った際の鼻粘膜組織の残余検体	
	(2) 試料の取得の方法	手術の時に切除した組織の病理標本の一部を評価のためにいただきます。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、重症度、既往歴、合併症、投薬歴、喫煙歴、生活歴、手術名、治療内容、再発の有無。	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学講座 呼吸器内科
		氏名	荒屋 潤
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 内科学講座 呼吸器内科 伊藤三郎	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年4月頃～
<b>【問い合わせ先】</b>	機関名：東京慈恵会医科大学 内科学講座 呼吸器内科 研究責任者：教授 荒屋 潤（あらや じゅん） 窓口担当者：講師 伊藤 三郎（いとう さぶろう） 電話番号：03-3433-1111（内線 3271） 対応時間：平日 10：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。